

				部会名	人づくり・地域づくり
施策No.	3-2-4	施策名	教育環境の充実	施策主管課	学務管理課
施策の目指す姿		適正で安全な施設環境が整い、家庭・地域と連携した学校教育が行われています			
■ 施策評価シート(令和2年度実績評価)について					
<p>「◎前年度評価の振り返り」において前年度の「Check＝評価」⇒「Action＝見直し」が機能しているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立高校振興事業について、「補助金を交付し、支援に努める」とあるが、具体的な目標(例:生徒数や受験者数をどうしたいのか)についての記述がなく、今後の方向性としては不十分ではないか。 ・ICT環境の整備について、「児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現」とあるが、これは学校だけのことなのか。家庭における「児童生徒の主体的・対話的で深い学びの実現」についてはどのような方向性を考えているのかを示すべきではないか。また、「タブレット端末や大型提示装置などのICT環境を十分に整備する」ととどまらず、使われ方についての方向性まで示すべきではないか。 					
<p>「3 成果指標の達成状況」の「達成状況に関する背景・要因」の分析が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果指標として「コミュニティ・スクールの割合」が使用されているが、指標として適切なのか疑問がある。「コミュニティ・スクールの割合」そのものではなく、コミュニティ・スクールの割合を増加させるための指標の方が望ましいのではないか。 ・成果指標「コミュニティ・スクールの割合」の達成状況に関する背景・要因について、「十分に行われている」、「進めている」、「進んでいる」といった肯定的な表現で分析がなされており、達成度Cの背景・要因としては分析が不十分なのではないか。「コミュニティ・スクールの割合」が達成できなかった背景・要因について明確に記述すべきではないか。 					
<p>「4 施策を構成する事務事業の検証」が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奨学金活用人材確保支援事業費およびはなまき夢応援奨学金事業費について、「周知を図る」としているが、どのように周知を図っていくのか、具体的に記述すべきではないか。例えば、後者について、「制度周知のための訪問学校数」および「制度周知チラシ及び募集要項の送付箇所数」を活動指標としているが、訪問や送付ではなく、生徒に直接かかわる教員への働きかけ等を活動指標とすべきではないか。 ・学校給食センター改修事業について、「施設等の不具合を原因とする給食停止や献立変更日数」を成果指標としているが、基準が厳しく、それが1日でも発生してしまうと成果指標の達成度が目標値より低いと判定されてしまうような指標は、指標として適切なのか疑問がある。 					
<p>「5 施策の総合的な評価」が的確に行われているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末整備後の指導体制・指導方法について、運用面での方針を検討・策定するとあるが、どのような方針とすべきなのかについてまで踏み込んで記述すべきではないか。 ・目標が達成されず成果の向上を図る事業としている「学校安全確保事業費」についての記載がないので、成果の低い事業については記述すべきではないか。 					
<p>●シート記載内容全般について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策の成果指標、事務事業の活動指標および成果指標の適切性に疑問のあるものが散見されるので、指標についての再点検が必要なのではないか。 					